

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和6年11月6日(2024.11.6)

【公開番号】特開2024-153933(P2024-153933A)

【公開日】令和6年10月29日(2024.10.29)

【年通号数】公開公報(特許)2024-202

【出願番号】特願2024-134099(P2024-134099)

【国際特許分類】

B 6 0 C 13/00 (2006.01)

10

【F I】

B 6 0 C 13/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和6年10月28日(2024.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

タイヤ外面のベース面に装飾部が設けられ、

前記装飾部には、前記ベース面から突出する複数の第1突起を含んで構成され、平面視で円形状に形成された第1パターン領域がタイヤ周方向に複数配置されており、

タイヤ周方向に配置された複数の前記第1パターン領域は、タイヤ周方向の一方向側、または両方向側に向かって面積が漸減しており、

前記第1パターン領域は、前記第1突起として、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

タイヤ。

30

【請求項2】

前記第1パターン領域には、前記ベース面から0.05mm以上1.0mm以下の高さを有すると共に、0.1mm以上1.0mm以下の間隔で配置された複数の前記第1突起が設けられている、

請求項1に記載のタイヤ。

【請求項3】

前記装飾部には、前記第1パターン領域よりも明度の高い第2パターン領域が前記第1パターン領域に隣接して複数配置されており、

タイヤ周方向に配置された複数の前記第2パターン領域は、前記第1パターン領域の面積が漸減する方向に向けて、面積が漸増している、

請求項1または請求項2に記載のタイヤ。

40

【請求項4】

前記第2パターン領域は、前記ベース面から0.05mm以上1.0mm以下の高さを有すると共に、0.1mm以上1.0mm以下の間隔で配置された複数の第2突起を含んで構成されている、

請求項3に記載のタイヤ。

【請求項5】

前記装飾部には、前記第2パターン領域よりも明度の高い第3パターン領域が、前記第2パターン領域に隣接して複数配置されている、

請求項3または請求項4に記載のタイヤ。

50

**【請求項 6】**

前記第3パターン領域は、前記ベース面から0.05mm以上1.0mm以下の高さを有すると共に、0.1mm以上1.0mm以下の間隔で配置された複数の第3突起を含んで構成されている、

請求項5に記載のタイヤ。

**【請求項 7】**

タイヤ周方向に配置された複数の前記第3パターン領域は、前記第2パターン領域の面積が漸減する方向に向けて、面積が漸増している、

請求項5または請求項6に記載のタイヤ。

**【請求項 8】**

10

前記第1パターン領域と前記第3パターン領域とは、互いに離間している、

請求項5～請求項7の何れか1項に記載のタイヤ。

**【請求項 9】**

最も面積が大きい前記第1パターン領域には、前記第1パターン領域よりも明度の高い標章が配置されている、

請求項1～請求項8の何れか1項に記載のタイヤ。

**【請求項 10】**

20

前記第2パターン領域は、前記第2突起として、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

請求項4に記載のタイヤ。

**【請求項 11】**

前記第3パターン領域は、前記第3突起として、複数の延出部を備えるアスタリスク突起を備える、

請求項6に記載のタイヤ。

30

40

50